

令和7年度 第2回高知市斎場運営協議会 会議録（要旨）

日 時／令和8年2月2日（月・友引）10：00 から

場 所／高知市斎場 待合ホール

出席者／

委員 吉岡章会長、橋田文妙委員、大西勇委員、辻真美委員、吉川透（代理 棚野宣也）委員、岡崎一也委員、西岡正司委員 以上7名出席

庶務 明坂市民協働部長、藤原市民協働部副部長、尾谷斎場長、久保副斎場長、西川担当係長、川淵専門主任技能員、金子主査補技能員、公共建築課3名（中村課長補佐、正木技師、江口技師）

開 会／

部長あいさつ

議事録署名人承認

資 料／

協議事項

- (1) 斎場整備事業について
- (2) 火葬需要の増加対応について
- (3) その他

協議事項／

- (1) 斎場整備事業について斎場長が資料に基づき説明

委員から出た質問・意見

- ・説明は予定となっているが、見通しとしてはどうか。
→説明した分については工事が実施できると思います。

- (2) 火葬需要の増加対応について斎場長が資料に基づき説明

委員から出た質問・意見

- ・更新する10号炉の大きさは超大型炉になるか。
→スペースと予算の都合から超大型炉の設置は難しいので、これまでと同じ大きさの大型炉になりますが、誘引排風機を増強したものにすることで、体重の重い方でも隣の炉を止めずに火葬することができるようになります。

体格も大きくなってきているし、大は小を兼ねるので、次の更新時には次のステップとして、超大型炉の検討をしてみてもどうか。

→次の更新時期が来た時に、サイズの検討等していきたい。

・体重制限を超える方は、現在午後じゃないと予約が取れないが、10号炉を更新しても変更はないか。

→体重の重い方は火葬の後、炉もメンテナンスが必要になるので、そういう方を午前中にすると後の火葬に影響するので、現状のままということになります。

・市外枠の制限は来年もするか。市外で待たれている方もおいでたので、できれば期間を短くしてほしい。

→今年度の状況を見て、来年度をどうするか検討します。

・状況を見て市外枠を増減させることはできないか。フローを作って条件設定して、みんなに伝えておいたらどうか。

→検討します。

・友引開場は、今後も実施するのか。

→それなりに需要はあったと思われるため、来年度に向けて検討していきます。

(3) その他 予約システム及び斎場使用料・手数料の改定について斎場長が資料に基づいて説明

委員から出た質問・意見

・値上げについて市民の方にどのようにアナウンスするのか。高齢者にも伝わるようにいろんな形でお知らせしてほしい。

→葬祭業者については、予約システムですすでにお知らせしていますが、市民については、ホームページ、チラシ等の検討をします。

・斎場の修理とか整備は8年度でほぼ終わるので、今後は運用面とかソフト面とか新しい運営と情報の共有化を含めた協議会にリニューアルしたらどうか。

→今後はソフト面が重要になってくるので、会自体は存続して、内容は少しずつ変えながら進めていきたいと思えます。

令和 8 年 4 月 14 日

議長

吉岡 稔

議事録署名人

岡崎 一也

議事録署名人

辻 真美